

㊸ふき

ふき（葉柄）を用いた作物残留試験（2例）において、25%水和剤の1,000倍希釈液を計3回散布（150L/10a）したところ、散布後21～42日の最大残留量は0.517、1.34 ppmであった。

㊸茶

茶（製茶）を用いた作物残留試験（2例）において、25%水和剤の1,000倍希釈液を計2回散布（1000L/10a）したところ、散布後14～21日の最大残留量は9.84、7.13 ppmであった。

茶（浸出液）を用いた作物残留試験（2例）において、25%水和剤の1,000倍希釈液を計2回散布（1000L/10a）したところ、散布後14～21日の最大残留量は0.239、0.192 ppmであった。

茶（荒茶）を用いた作物残留試験（2例）において、25%水和剤の1,000倍希釈液を計2回散布（200, 1000L/10a）したところ、散布後14～28日の最大残留量は12.4、9.25 ppmであった。

茶（浸出液）を用いた作物残留試験（2例）において、25%水和剤の1,000倍希釈液を計2回散布（200, 1000L/10a）したところ、散布後14～28日の最大残留量は0.36、0.36 ppmであった。

茶（荒茶）を用いた作物残留試験（2例）において、20%フロアブルの1,000倍希釈液を計2回散布（500, 1000L/10a）したところ、散布後14～28日の最大残留量は6.90、10.8 ppmであった。

茶（浸出液）を用いた作物残留試験（2例）において、20%フロアブルの1,000倍希釈液を計2回散布（500, 1000L/10a）したところ、散布後14～28日の最大残留量は0.16、0.38 ppmであった。

これらの試験結果の概要については、別紙1-1を参照。また、海外で実施された作物残留試験成績の結果の概要については、別紙1-2を参照。

注1) 最大残留量：当該農薬の申請の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験（いわゆる最大使用条件下の作物残留試験）を実施し、それぞれの試験から得られた残留量。

（参考：平成10年8月7日付「残留農薬基準設定における暴露評価の精密化に関する意見具申」）

注2) 適用範囲内で実施されていない作物残留試験については、適用範囲内で実施されていない条件を斜体で示した。

注3) 経過日数28、43及び44日の試験については、本来最大使用条件下として定められた30、45日の試験成績の誤差範囲内とみなし、当該試験成績を残留基準値の検討を行う際の参考としている。

注4) みかん及びなつみかんの果実については、果肉と果皮に分けて分析した結果を果実当たりに

換算して算出している。

注5) レモン及びスイートオレンジの経過日数42日の試験については、42、56及び84日の3時点における減衰等を考慮し、本来最大使用条件下として定められた45日の試験成績の誤差範囲とみなし、当該試験成績を残留基準値の検討を行う際の参考としている。

7. 魚介類への推定残留量

本農薬については水系を通じた魚介類への残留が想定されることから、農林水産省から魚介類に関する個別の残留基準の設定について要請されている。このため、本農薬の水産動植物被害予測濃度^{注1)}及び生物濃縮係数 (BCF: Bioconcentration Factor) から、以下のとおり魚介類中の推定残留量を算出した。

(1) 水産動植物被害予想濃度

本農薬が水田及び水田以外のいずれの場面においても使用されることから、水田PECTier2^{注2)}及び非水田PECTier1^{注3)}を算出したところ、水田PECTier2は0.22ppb、非水田PECTier1は0.028ppbとなったことから、水田PECTier2の0.22ppbを採用した。

(2) 生物濃縮係数

¹⁴Cで標識したブプロフェジン (0.04ppm) を用いた14日間の取込期間及び7日間の排泄期間を設定したブルーギルの魚類濃縮性試験が実施された。¹⁴C-放射能濃度分析 (水及び魚体10、11日目時点) 及び代謝物の定性定量 (魚体11及び14日、水7日) を実施した結果、魚体全身中の総残留放射能 (TRR) が90%平衡に達する推定時間は1.7日と算出された。また、11~14日目における魚肉及び内臓のTRRに占めるブプロフェジンの割合はそれぞれ26.6~37.2% (平均: 31.9%) 及び14.8~15.5% (平均: 15.2%) であった。この結果から得られる魚体中のブプロフェジンの割合は19.3%と算出された。また、試験水中のTRRに占めるブプロフェジンの割合は、4~14日目における試験水中におけるブプロフェジンの濃度を踏まえ56.4%と算出された。

本試験から求められるTRRとしてのBCFは、 BCF_{ss} ^{注4)} = 476、 BCF_k ^{注5)} = 464と算出されたが、この BCF_{ss} の値は全ての代謝物を含んでいる。ブプロフェジンとしてのBCFを算出するためには、水中および全身のTRRに占めるブプロフェジンの割合を考慮し、ブプロフェジンとしてのBCFは、

$BCF_{ss} \times \{ (\text{魚体全身中のブプロフェジンの平均}\%) / (\text{試験水中のブプロフェジンの平均}\%) \}$

$476 \times (19.3\%/56.4\%) = 163$ と算出された。

(3) 推定残留量

(1) 及び (2) の結果から、水産動植物被害予測濃度: 0.22ppb、BCF: 163とした。

推定残留量 = $0.22\text{ppb} \times (163 \times 5) = 179.3 \text{ ppb} = 0.1793 \text{ ppm}$

注1) 農薬取締法第3条第1項第6号に基づく水産動植物の被害防止に係る農薬の登録保留基準設定における規定に準拠。

注2) 水田中や河川中での農薬の分解や土壌・底質への吸着、止水期間等を考慮して算出したもの。

注3) 既定の地表流出率、ドリフト率で河川中に流入するものとして算出したもの。

(参考：平成19年度厚生労働科学研究費補助金食品の安心・安全確保推進研究事業「食品中に残留する農薬等におけるリスク管理手法の精密化に関する研究」分担研究「魚介類への残留基準設定法」報告書)

注4) BCF_{ss}：定常状態における被験物質の魚体中濃度と水中濃度の比で求められたBCF

注5) BCF_k：被験物質の取込速度定数と排泄速度定数から求められたBCF

注6) BCF_kについては、排泄期間における代謝物の経時的な定性・定量が実施されていないことから、ブプロフェジンとしてのBCF_kは算出していない。

8. 乳牛における残留試験

①乳汁移行性試験

乳牛に対してブプロフェジンを28日間混餌投与(0、400、4000mg/頭/日^{註1)})し、乳に含まれるブプロフェジンを測定したところ、投与開始後1~28日後及び最終投与後2~3日後の残留量は、4000mg/頭/日投与群において0.01~0.04ppmが認められた以外はいずれも定量限界未満であった。(定量限界：0.01ppm)

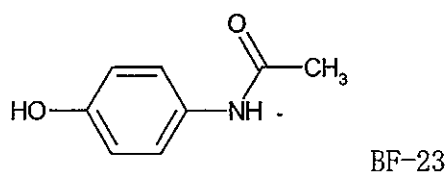
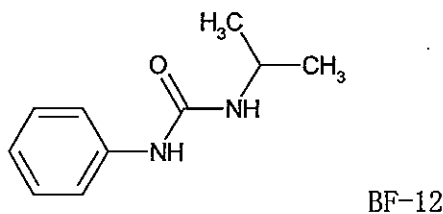
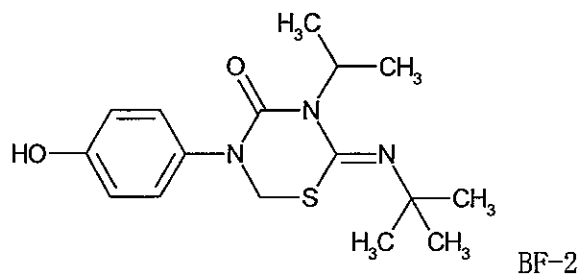
注) 「農薬の登録申請に係る試験成績について」(12農産第8147号農林水産省農産園芸局長通知)の運用について(13生産第3986号農林水産省生産局生産資材課長通知)で、乳牛は、1日1頭当たり稲わら2kgまたは飼料作物20kgを摂取するものとして投与量を算出することとされており、400mg/牛/日は、飼料である稲わら中の濃度としておよそ200ppmに相当する。

②畜産物移行性試験

乳牛に対して飼料中濃度として0、5、15、50ppmに相当する量のブプロフェジンをゼラチンカプセルに充填(0、119、357、1190mg/牛/日)したものを、28日間にわたり投与し、筋肉、脂肪、肝臓及び腎臓に含まれるブプロフェジン、*p*-ヒドロキシブプロフェジン(BF-2)及びイソブプロピルフェニル尿素(BF-12)含量並びに投与開始1、2、4、7、10、14、17、21、24及び28日後の牛乳に含まれるブプロフェジン、BF-12及び*p*-ヒドロキシフェニルアセトアミド(BF-23)含量を測定した。(定量限界：各成分とも臓器0.05ppm、乳0.01ppm)。その結果、50ppm投与群において、乳から0.02ppm、肝臓から0.05ppm、脂肪から0.12ppmのブプロフェジンが、乳から0.01ppmのBF-23が認められた以外はいずれも定量限界未満であった。

上記の結果に関連して、JMPRでは、乳牛及び肉牛における最大理論的飼料由

来負荷 (MTDB) [※]はともに 0.45 ppm と評価している。また、米国では肉牛及び乳牛におけるMTDBはそれぞれ 10.18 ppm、8.27 ppm、オーストラリアにおける牛における MTDB は 1.26 ppm と評価している。



注) 最大理論的飼料由来負荷 (Maximum Theoretical Dietary Burden: MTDB) : 飼料として用いられる全ての飼料品目に残留基準まで残留していると仮定した場合に、飼料の摂取によって畜産動物が暴露されうる最大量。飼料中残留濃度として表示される。

(参考: Residue Chemistry Test Guidelines OPPTS 860.1480 Meat/Milk/Poultry/Eggs)

9. ADI の評価

食品安全基本法 (平成 15 年法律第 48 号) 第 24 条第 1 項第 1 号及び同条第 2 項の規定に基づき、平成 19 年 8 月 21 日付け厚生労働省発食安第 0821002 号により食品安全委員会あて意見を求めたブプロフェジンに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量 : 0.90 mg/kg 体重/day (発がん性は認められなかった。)

(動物種)	ラット
(投与方法)	混餌
(試験の種類)	慢性毒性/発がん性併合試験
(期間)	2年間

安全係数 : 100

ADI : 0.009 mg/kg 体重/day

10. 諸外国における状況

1991年にJMPRにおける毒性評価が行われ、ADIが設定されている。国際基準はきゅうり、オレンジ及びトマトに設定されている。

米国、カナダ、欧州連合（EU）、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてアセロラ、あんず等に、オーストラリアにおいてかんきつ類果実、ぶどう等に、ニュージーランドにおいてかんきつ類果実、ぶどう等に基準値が設定されている。

11. 基準値案

(1) 残留の規制対象

ブプロフェジン本体のみ

魚介類については推定残留量を算出する際に得られた実測 BCF および水産 PEC がブプロフェジンのみを対象としていることから、魚介類の規制対象をブプロフェジンのみとすることとした。

なお、食品安全委員会によって作成された食品健康影響評価において各種試験結果から、暴露評価対象物質としてブプロフェジンを設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限まで又は作物残留試験成績等のデータから推定される量のブプロフェジンが残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量（推定一日摂取量(EDI)）のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下におこなった。

	EDI/ADI (%) ^{注)}
国民平均	35.6
幼小児 (1~6歳)	64.4
妊婦	33.6
高齢者 (65歳以上)	36.5

注) 作物残留試験成績等がある食品についてはEDI試算、それ以外の食品についてはTMDI試算を行った。高齢者の畜産物及び水産物並びに妊婦の水産物については、摂取量データがないため、国民平均の摂取量を参考とした。

(4) 本剤については、平成 17 年 11 月 29 日付け厚生労働省告示第 499 号により、食品一般の成分規格 7 に食品に残留する量の限度（暫定基準）が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

ブプロフェジン国内作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【ブプロフェジン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
水稲 (玄米)	2	50%水和剤	1000倍散布 160L, 150L-200L/10a	4回	7, 14, 21, 30日 7, 14, 20, 31日	圃場A:0.056 (4回、7日) (#) 圃場B:0.128 (4回、7日) (#)
水稲 (稲わら)	2	50%水和剤	1000倍散布 160L, 150L-200L/10a	4回	7, 14, 21, 30日 7, 14, 20, 31日	圃場A:11.2 (4回、7日) (#) 圃場B:30 (4回、7日) (#)
水稲 (玄米)	2	2%粒剤	4kg/10a 散布	4回	21, 30, 45, 60日	圃場A:0.02 圃場B:0.005
水稲 (稲わら)	2	2%粒剤	4kg/10a 散布	4回	21, 30, 45, 60日	圃場A:3.0 (4回、30日) 圃場B:1.58 (4回、30日)
水稲 (玄米)	2	40%フロアブル	40倍空中散布 3L/10a	1回	86日 83日	圃場A:<0.005 圃場B:<0.005
水稲 (稲わら)	2	40%フロアブル	40倍空中散布 3L/10a	1回	86日 83日	圃場A:0.02 圃場B:0.19
水稲 (玄米)	2	25%水和剤	1000倍散布 120L/10a	1回	77日 83日	圃場A:<0.005 圃場B:<0.005
水稲 (稲わら)	2	25%水和剤	1000倍散布 120L/10a	1回	77日 83日	圃場A:<0.01 圃場B:0.01
水稲 (玄米)	2	1.5%粉剤	4kg/10a 散布	4回	7, 14, 21日 7, 13, 20日	圃場A:0.026 圃場B:0.030
水稲 (稲わら)	2	1.5%粉剤	4kg/10a 散布	4回	7, 14, 21日 7, 13, 20日	圃場A:17.8 圃場B:8.52
水稲 (玄米)	2	40%フロアブル	16倍空中散布 0.8L/10a	1回	47日 52日	圃場A:<0.005 (1回、47日) 圃場B:<0.005 (1回、52日)
水稲 (稲わら)	2	40%フロアブル	16倍空中散布 0.8L/10a	1回	47日 52日	圃場A:0.96 (1回、47日) 圃場B:2.10 (1回、52日)
水稲 (玄米)	2	25%水和剤	2000倍散布 80L/10a	1回	47日 52日	圃場A:<0.005 (1回、47日) 圃場B:<0.005 (1回、52日)
水稲 (稲わら)	2	25%水和剤	2000倍散布 80L/10a	1回	47日 52日	圃場A:0.24 (1回、47日) 圃場B:0.20 (1回、52日)
水稲 (玄米)	2	40%フロアブル	16倍散布 0.8L/10a	1回	30日	圃場A:0.016 (1回、30日) 圃場B:0.022 (1回、30日)
水稲 (玄米)	2	25%水和剤	140倍散布 25L/10a	3, 4回	7日	圃場A:0.10 (4回、7日) (#) 圃場B:0.05 (3回、7日) (#)
水稲 (稲わら)	2	25%水和剤	140倍散布 25L/10a	3, 4回	7日	圃場A:11.75 (4回、7日) (#) 圃場B:1.11 (3回、7日) (#)
水稲 (玄米)	2	25%水和剤	300倍散布 25L/10a	3, 4回	7日	圃場A:0.05 (4回、7日) (#) 圃場B:0.05 (3回、7日) (#)
水稲 (稲わら)	2	25%水和剤	300倍散布 25L/10a	3, 4回	7日	圃場A:5.22 (4回、7日) (#) 圃場B:2.36 (3回、7日) (#)
水稲 (玄米)	2	6%粒剤 +2%粒剤	100g×10袋/10a散布 +3kg/10a散布	1+3回	21日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
水稲 (稲わら)	2	6%粒剤 +2%粒剤	100g×10袋/10a散布 +3kg/10a散布	1+3回	21日	圃場A:3.64 圃場B:4.28
水稲 (玄米)	2	20%フロアブル	1000倍散布 150L/10a	4回	7日	圃場A:0.122 圃場B:0.060
水稲 (稲わら)	2	20%フロアブル	1000倍散布 150L/10a	4回	7日	圃場A:3.76 圃場B:5.42
水稲 (玄米)	2	25%水和剤	1000倍散布 150L/10a	4回	7日	圃場A:0.158 圃場B:0.088
水稲 (稲わら)	2	25%水和剤	1000倍散布 150L/10a	4回	7日	圃場A:5.04 圃場B:10.5

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【プロフェジン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
水稲 (玄米)	2	20%フロアブル	300倍散布 25L/10a	4回	7日	圃場A:0.070 圃場B:0.025
水稲 (稲わら)	2	20%フロアブル	300倍散布 25L/10a	4回	7日	圃場A:1.26 圃場B:2.23
水稲 (玄米)	2	25%水和剤 +40%フロアブル	1000倍散布150L/10a +16倍空中散布0.8L/10a	3+1回	7, 14日	圃場A:0.042 圃場B:0.113 (4回、14日)
水稲 (稲わら)	2	25%水和剤 +40%フロアブル	1000倍散布150L/10a +16倍空中散布0.8L/10a	3+1回	7, 14日	圃場A:2.25 圃場B:7.36
水稲 (玄米)	2	40%フロアブル	16倍散布 0.8L/10a	1回	20日 21日	圃場A:0.008 (1回、20日) 圃場B:0.027 (1回、21日)
水稲 (稲わら)	2	40%フロアブル	16倍散布 0.8L/10a	1回	20日 21日	圃場A:0.43 (1回、20日) 圃場B:1.19 (1回、21日)
水稲 (玄米)	2	20%水和剤	1000倍散布 150L/10a	1回	20日 21日	圃場A:0.022 (1回、20日) 圃場B:0.046 (1回、21日)
水稲 (稲わら)	2	20%水和剤	1000倍散布 150L/10a	1回	20日 21日	圃場A:0.66 (1回、20日) 圃場B:1.25 (1回、21日)
水稲 (玄米)	2	25%水和剤	1000倍散布 150L/10a	1回	20日 21日	圃場A:0.031 (1回、20日) 圃場B:0.051 (1回、21日)
水稲 (稲わら)	2	25%水和剤	1000倍散布 150L/10a	1回	20日 21日	圃場A:1.12 (1回、20日) 圃場B:1.88 (1回、21日)
水稲 (玄米)	2	2%粒剤	4kg/10a 散布	4回	2, 28日	圃場A:<0.01 圃場B:<0.01
水稲 (稲わら)	2	2%粒剤	4kg/10a 散布	4回	2, 28日	圃場A:3.24 圃場B:6.87
小麦 (子実)	2	25%水和剤	1000倍散布 200L/10a	3回	10, 18, 25, 32日 7, 14, 21, 30日	圃場A:0.084 (3回、10日) 圃場B:0.093
小麦 (子実)	2	40%フロアブル	40倍空中散布 3L/10a	1回	19日 31日	圃場A:0.066 (1回、19日) 圃場B:0.006 (1回、31日)
小麦 (子実)	2	25%水和剤	1000倍散布 120L/10a	1回	19日 31日	圃場A:0.044 (1回、19日) 圃場B:0.008 (1回、31日)
小麦 (子実)	2	40%フロアブル	16倍空中散布 0.8L/10a	1回	30日 28日	圃場A:<0.005 (1回、30日) 圃場B:0.005 (1回、28日)
小麦 (子実)	1	25%水和剤	1200倍散布 100L/10a	1回	30日	圃場A:<0.005 (1回、30日)
小麦 (子実)	1	25%水和剤	1000倍散布 100L/10a	1回	28日	圃場A:0.005 (1回、28日)
みかん (果肉)	2	25%水和剤	500倍散布 500L/10a	5回	14, 21, 31日 14, 21, 30日	圃場A:0.04 (5回、14日) (#) 圃場B:0.071 (5回、14日) (#)
みかん (果皮)	2	25%水和剤	500倍散布 500L/10a	5回	14, 21, 31日 14, 21, 30日	圃場A:0.72 (5回、14日) (#) 圃場B:0.80 (5回、14日) (#)
みかん (ジュース)	2	25%水和剤	500倍散布 500L/10a	5回	7日	圃場A:0.014 (5回、7日) (#) 圃場B:0.02 (5回、7日) (#)
みかん (果肉)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	4+1回	14, 28, 42日	圃場A:0.23 (5回、14日) (#) 圃場B:0.03 (5回、14日) (#)
みかん (果皮)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	4+1回	14, 28, 42日	圃場A:11.05 (5回、14日) (#) 圃場B:1.06 (5回、14日) (#)
みかん (果実)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	4+1回	14, 28, 42日	圃場A:1.73 (5回、14日) (#) 圃場B:0.27 (5回、14日) (#)
みかん (果肉)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	3+2回	14, 28, 42日	圃場A:0.20 (5回、14日) (#) 圃場B:0.04 (5回、14日) (#)
みかん (果皮)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	3+2回	14, 28, 42日	圃場A:5.38 (5回、14日) (#) 圃場B:1.58 (5回、14日) (#)

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【プロフェジン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
みかん (果実)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	3+2回	14, 28, 42日	圃場A:1.42 (5回、14日) (#) 圃場B:0.27 (5回、14日) (#)
みかん (果肉)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	1+1回	14, 28, 42日	圃場A:0.01 (2回、14日) 圃場B:<0.01 (2回、14日)
みかん (果皮)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	1+1回	14, 28, 42日	圃場A:0.55 (2回、14日) 圃場B:0.40 (2回、14日)
みかん (果実)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	1+1回	14, 28, 42日	圃場A:0.10 (2回、14日) 圃場B:0.07 (2回、14日)
みかん (果肉)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	2+1回	14, 28, 42日	圃場A:0.01 圃場B:0.02
みかん (果皮)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	2+1回	14, 28, 42日	圃場A:0.42 (3回、28日) 圃場B:0.62
みかん (果実)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 700L/10a +750倍散布 700L/10a	2+1回	14, 28, 42日	圃場A:0.06 (3回、28日) 圃場B:0.13
みかん (果肉)	2	25%水和剤	1000倍散布 700L/10a	2, 3回	14, 28, 42日	圃場A:0.02 (3回、28日) 圃場B:0.02
みかん (果皮)	2	25%水和剤	1000倍散布 700L/10a	2, 3回	14, 28, 42日	圃場A:1.68 (2回、14日) 圃場B:0.82
みかん (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 700L/10a	2, 3回	14, 28, 42日	圃場A:0.31 (2回、14日) 圃場B:0.15
みかん (果肉)	2	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	3回	14, 28, 42日 14, 30, 42日	圃場A:0.081 圃場B:0.052
みかん (果皮)	2	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	3回	14, 28, 42日 14, 30, 42日	圃場A:1.16 (3回、28日) 圃場B:1.56
みかん (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	3回	14, 28, 42日 14, 30, 42日	圃場A:0.28 (3回、28日) 圃場B:0.450
夏みかん (果肉)	2	25%水和剤	1000倍散布 500, 600L/10a	3回	45, 60, 90日 45, 60, 89日	圃場A:0.010 圃場B:<0.01
夏みかん (果皮)	2	25%水和剤	1000倍散布 500, 600L/10a	3回	45, 60, 90日 45, 60, 89日	圃場A:0.26 圃場B:0.23 (3回、60日)
夏みかん (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 500, 600L/10a	3回	45, 60, 90日 45, 60, 89日	圃場A:0.10 圃場B:0.08 (3回、60日)
夏みかん (果肉)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 500, 600L/10a +750倍散布 500L/10a	2+1回	45, 60, 90日 45, 60, 89日	圃場A:0.010 圃場B:0.007 (3回、89日)
夏みかん (果皮)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 500, 600L/10a +750倍散布 500L/10a	2+1回	45, 60, 90日 45, 60, 89日	圃場A:0.22 圃場B:0.19 (3回、60日)
夏みかん (果実)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 500, 600L/10a +750倍散布 500L/10a	2+1回	45, 60, 90日 45, 60, 89日	圃場A:0.09 圃場B:0.06 (3回、60日)
夏みかん (果肉)	2	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	3回	44, 56, 87日 57, 86日	圃場A:<0.005 (3回、44日) 圃場B:<0.005 (3回、57日)
夏みかん (果皮)	2	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	3回	44, 56, 87日 57, 86日	圃場A:0.12 (3回、44日) 圃場B:0.11 (3回、57日)
夏みかん (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	3回	44, 56, 87日 57, 86日	圃場A:0.038 (3回、44日) 圃場B:0.035 (3回、57日)
ゆず (果実)	1	25%水和剤	1000倍散布 500L/10a	2回	56日	圃場A:<0.01 (2回、56日)
ゆず (果実)	1	10%乳剤	750倍散布 450L/10a	2回	51日	圃場A:0.03 (2回、51日)
すだち (果実)	1	25%水和剤	1000倍散布 500L/10a	3回	42日	圃場A:0.02 (3回、42日) (#)
すだち (果実)	1	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 500L/10a +750倍散布 500L/10a	2+1回	42日	圃場A:0.01 (3回、42日) (#)

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【プロフェジン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
すだち (果実)	1	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	3回	56日	圃場A:0.013 (3回、56日)
かぼす (果実)	1	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	3回	65日	圃場A:<0.005 (3回、65日)
だいたい (果実)	2	25%水和剤	1000倍 500L/10a	3回	75, 89日 56, 86日	圃場A:<0.01 (3回、75日) 圃場B:0.18 (3回、56日)
だいたい (果実)	2	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 500L/10a +750倍散布 500L/10a	2+1回	75, 89日 56, 86日	圃場A:<0.01 (3回、75日) 圃場B:0.08 (3回、56日)
レモン (果実)	1	25%水和剤	1000倍 500L/10a	3回	42, 56, 84日	圃場A:0.48 (3回、42日)
レモン (果実)	1	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 500L/10a +750倍散布 500L/10a	2+1回	42, 56, 84日	圃場A:0.28 (3回、42日)
スイートオレンジ (果実)	1	25%水和剤	1000倍 500L/10a	3回	42, 56, 84日	圃場A:0.62 (3回、42日)
スイートオレンジ (果実)	1	25%水和剤 +10%乳剤	1000倍散布 500L/10a +750倍散布 500L/10a	2+1回	42, 56, 84日	圃場A:0.36 (3回、42日)
びわ (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	14, 28, 42日	圃場A:0.074 圃場B:0.100 (2回、28日)
キウイフルーツ (果肉)	2	25%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:0.033 (2回、21日) 圃場B:0.013 (2回、14日)
キウイフルーツ (果皮)	2	25%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A:41.8 (2回、21日) 圃場B:24.8 (2回、21日)
キウイフルーツ (果肉)	2	20%フロアブル	1000倍散布 400, 500L/10a	2回	1, 7, 28日 1, 7, 27日	圃場A:0.16 圃場B:0.08 (2回、7日)
キウイフルーツ (果肉)	2	25%水和剤	1000倍散布 400, 500L/10a	2回	1, 7, 28日 1, 7, 27日	圃場A:0.10 圃場B:0.06 (2回、7日)
もも (果肉)	2	25%水和剤	1000倍散布 138, 500L/10a	3回	21, 28日	圃場A:0.076 圃場B:0.074 (3回、28日)
もも (果皮)	2	25%水和剤	1000倍散布 138, 500L/10a	3回	21, 28日	圃場A:3.56 圃場B:1.24 (3回、28日)
もも (果肉)	1	20%水和剤	1000倍散布 500L/10a	3回	21日	圃場A:0.346
もも (果皮)	1	20%水和剤	1000倍散布 500L/10a	3回	21日	圃場A:11.6
もも (果肉)	2	20%フロアブル	1000倍散布 500, 300L/10a	3回	21, 28, 42日 21, 28, 41日	圃場A:0.34 圃場B:0.19
もも (果皮)	2	20%フロアブル	1000倍散布 500, 300L/10a	3回	21, 28, 42日 21, 28, 41日	圃場A:8.09 圃場B:7.40
なし (果実)	2	25%水和剤	2000倍散布 400L/10a	2回	45, 60日	圃場A:0.022 (2回、45日) 圃場B:0.024 (2回、45日)
なし (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	30, 45, 60日	圃場A:0.168 圃場B:0.156
なし (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	29, 43日 30, 44日	圃場A:0.094 (2回、29日) 圃場B:0.062
なし (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 400, 625L/10a	2回	28, 42, 56日 28, 41, 56日	圃場A:0.853 (2回、28日) 圃場B:0.472 (2回、28日)
うめ (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 800, 500L/10a	4回	106日 136日	圃場A:<0.005 (4回、106日) (#) 圃場B:<0.005 (4回、136日) (#)
うめ (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 500L/10a	4回	104日 132日	圃場A:<0.01 (4回、104日) (#) 圃場B:0.010 (4回、132日) (#)
うめ (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 400, 375L/10a	2回	43, 56, 84, 114日 45, 59, 88, 112日	圃場A:0.082 (2回、43日) 圃場B:0.132

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【プロロフェジン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
りんご (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 700L/10a	2回	28, 42日	圃場A:0.18 (2回、42日)
					29, 44日	圃場B:0.08 (2回、29日)
かき (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 500L/10a	2回	44, 60日	圃場A:0.043 (2回、44日)
					45, 60日	圃場B:0.184
すもも (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	27, 42日	圃場A:0.13 (2回、42日)
					28, 45日	圃場B:0.061 (2回、28日)
すもも (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 400L/10a	2回	28, 42日	圃場A:0.11 (2回、42日) 圃場B:0.06 (2回、28日)
すもも (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 400L/10a	2回	36, 51日	圃場A:0.046 (2回、51日)
					30, 45日	圃場B:0.056 (2回、45日)
すもも (果実)	1	20%フロアブル	1000倍散布 400L/10a	2回	42, 84日	圃場A:0.06 (2回、42日)
ネクタリン (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 400L/10a	2回	42日	圃場A:0.11 (2回、42日) (#) 圃場B:0.13 (2回、42日) (#)
あんず (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 200, 350L/10a	1回	30, 45日	圃場A:0.30 (1回、45日) 圃場B:0.19 (1回、45日)
ぶどう (果実)	1	25%水和剤	4000倍散布 300L/10a	2回	31, 60日	圃場A:<0.005 (2回、31日) (#)
ぶどう (果実)	2	25%水和剤	2000倍散布 300L/10a	2回	31, 60日	圃場A:<0.005 (2回、31日) (#) 圃場B:0.010 (2回、31日) (#)
ぶどう (果実)	1	25%水和剤	1000倍散布 300L/10a	2回	31, 60日	圃場A:0.079 (2回、31日) (#)
ぶどう (果実)	2	25%水和剤	2000倍散布 400L/10a	2回	31, 45, 61日	圃場A:0.292 (2回、31日) (#)
					30, 45, 60日	圃場B:0.284 (2回、30日) (#)
ぶどう (果実)	2	25%水和剤	3000倍散布 400L/10a	2回	31, 45, 61日	圃場A:0.185 (2回、31日) (#)
					30, 45, 60日	圃場B:0.217 (2回、30日) (#)
ぶどう (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 200, 300L/10a	2回	30, 44, 58日	圃場A:0.18 (2回、31日) (#)
					30, 42, 57日	圃場B:0.26 (2回、30日) (#)
おうとう (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 400L/10a	2回	30, 43日	圃場A:0.50
					28, 42日	圃場B:0.086 (2回、28日)
いちじく (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 500, 440-550L/10a	2回	14, 21, 44日	圃場A:0.24
					14, 21, 42日	圃場B:0.24
くり (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 350, 500L/10a	2回	7, 14日	圃場A:<0.005
					7, 15日	圃場B:<0.005
きゅうり (果実)	2	25%水和剤	500倍散布 400, 115L/10a	3回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A:0.730 (3回、1日) (#) 圃場B:0.250 (3回、1日) (#)
きゅうり (果実)	4	25%水和剤	1000倍散布 220-300, 300, 300, 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.75 圃場B:0.35 圃場C:0.68 圃場D:0.36
きゅうり (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 242, 250L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.52 圃場B:0.38
きゅうり (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.36 (3回、1日) (#) 圃場B:0.45 (3回、1日) (#)
きゅうり (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 300L/10a	3回	1日	圃場A:0.39 (3回、1日) (#) 圃場B:0.44 (3回、1日) (#)
トマト (果実)	2	25%水和剤	500倍散布 400L/10a	3回	1, 3, 7, 14, 21日	圃場A:1.22 (3回、3日) (#) 圃場B:0.494 (3回、1日) (#)
トマト (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 400L/10a	3回	1, 3, 7, 14日	圃場A:0.405 圃場B:0.348
トマト (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 300, 250L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.282 圃場B:0.732
トマト (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.392 圃場B:0.308 (3回、7日)

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm) 【プロフェジン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
トマト (果実)	4	25%水和剤	1000倍散布 250-300, 300, 250, 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.48 圃場B:0.30 圃場C:0.53 (3回、3日) 圃場D:0.61
トマト (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 215-300, 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.36 (3回、1日) (#) 圃場B:0.30 (3回、1日) (#)
トマト (果実)	2	20%フロアブル	2000倍散布 215-300, 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.51 (3回、1日) (#) 圃場B:0.38 (3回、1日) (#)
トマト (果実)	1	20%フロアブル	1000倍散布 300L/10a	3回	1日	圃場A:0.52 (3回、1日) (#)
トマト (果実)	1	20%フロアブル	1000倍散布 300L/10a	3回	1日	圃場A:0.457 (3回、1日) (#)
なす (果実)	2	25%水和剤	2000倍散布 300L/10a	3回	1, 3日	圃場A:0.227 圃場B:0.124
なす (果実)	2	25%水和剤	1500倍散布 300L/10a	3回	1, 3日	圃場A:0.362 圃場B:0.128
なす (果実)	2	25%水和剤	1000倍散布 300L/10a	3回	1, 3日	圃場A:0.436 圃場B:0.132
なす (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 250, 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A:0.48 (3回、1日) (#) 圃場B:0.42 (3回、1日) (#)
なす (果実)	2	20%フロアブル	1000倍散布 300L/10a	3回	1日	圃場A:0.26 (3回、1日) (#) 圃場B:0.04 (3回、1日) (#)
ふき (葉柄)	2	25%水和剤	1000倍散布 150L/10a	3回	21, 42日	圃場A:0.517 圃場B:1.34
茶 (製茶)	2	25%水和剤	1000倍散布 1000L/10a	2回	14, 21日	圃場A:9.84 圃場B:7.13
茶 (浸出液)	2	25%水和剤	1000倍散布 1000L/10a	2回	14, 21日	圃場A:0.239 圃場B:0.192
茶 (荒茶)	2	25%水和剤	1000倍散布 200, 1000L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:12.4 圃場B:9.25
茶 (浸出液)	2	25%水和剤	1000倍散布 200, 1000L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.36 圃場B:0.36
茶 (荒茶)	2	20%フロアブル	1000倍散布 500, 1000L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:6.90 圃場B:10.8
茶 (浸出液)	2	20%フロアブル	1000倍散布 500, 1000L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A:0.16 圃場B:0.38

(#) これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。
最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付している。

なお、食品安全委員会農業専門調査会の農薬評価書「プロフェジン」に記載されている作物残留試験成績は、各試験条件における残留農薬の最高値及び各試験場、検査機関における最高値の平均値を示したものであり、上記の最大残留量の定義と異なっている。

ブプロフェジン海外作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
オレンジ (果実)	1	25%水和剤	0.5kg ai/ha 散布	3回	28, 63, 91, 105日	圃場A:0.03 (3回、28日)
オレンジ (果実)	3	25%水和剤	1kg ai/ha 散布	1回	7日	圃場A:0.06 圃場B:0.03 圃場C:0.03
オレンジ (果実)	2	水和剤	0.26kg ai/ha 散布	1回	7日	圃場A:0.06 圃場B:0.07
オレンジ (果実)	1	水和剤	0.52kg ai/ha 散布	1回	7日	圃場A:0.13
オレンジ (果実)	2	水和剤	0.51kg ai/ha 散布	1回	7日	圃場A:0.26 圃場B:0.24
オレンジ (果実)	1	水和剤	1kg ai/ha 散布	1回	7日	圃場A:0.43
オレンジ (果実)	17	70%水和剤	2 lb ai/A 散布	2回	3, 5, 15, 30日	圃場A:0.998 圃場B:0.655 圃場C:1.7765 圃場D:1.3695 圃場E:1.6785 圃場F:1.3225 圃場G:0.393 圃場H:0.8565 圃場I:1.239 圃場J:1.269 圃場K:1.5815 圃場L:0.672 圃場M:1.1075
					3, 5, 15, 30日	圃場N:1.743 (2回、5日)
					3日	圃場O:1.296 圃場P:1.796 圃場Q:1.314
きゅうり (果実)	3	25%水和剤	0.25kg ai/ha 散布	2回	0, 2, 7, 14日	圃場A:0.10 (2回、0日) 圃場B:0.08 (2回、2日) 圃場C:0.17 (2回、2日)
					2日	
カンタロープ (果実)	12	40%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	4回	7, 10, 14日	圃場A:0.39 (4回、7日) (#) 圃場B:0.18 (4回、7日) (#) 圃場C:0.20 (4回、10日) (#) 圃場D:0.18 (4回、10日) (#) 圃場E:0.14 (4回、7日) (#) 圃場F:0.17 (4回、10日) (#) 圃場G:0.17 (4回、7日) (#) 圃場H:0.31 (4回、10日) (#) 圃場I:0.35 (4回、7日) (#) 圃場J:0.17 (4回、7日) (#) 圃場K:0.15 (4回、7日) (#) 圃場L:0.18 (4回、7日) (#)
サマースカッシュ (果実)	12	40%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	4回	7, 10, 14日	圃場A:0.05 (4回、7日) (#) 圃場B:0.02 (4回、7日) (#) 圃場C:0.05 (4回、7日) (#) 圃場D:0.05 (4回、7日) (#) 圃場E:0.03 (4回、7日) (#) 圃場F:0.03 (4回、7日) (#) 圃場G:0.04 (4回、7日) (#) 圃場H:0.03 (4回、7日) (#) 圃場I:0.04 (4回、7日) (#) 圃場J:0.03 (4回、7日) (#) 圃場K:0.02 (4回、7日) (#) 圃場L:0.10 (4回、7日) (#)

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
きゅうり (果実)	6	40%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	4回	7, 10, 14日	圃場A:0.03 (4回、7日) (#) 圃場B:0.03 (4回、7日) (#) 圃場C:0.08 (4回、7日) (#) 圃場D:0.01 (4回、7日) (#) 圃場E:0.04 (4回、10日) (#) 圃場F:0.18 (4回、7日) (#)
結球レタス	1	40%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	4回	7, 10, 14日	圃場A:2.65 (4回、7日) (#)
結球レタス	1	70%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	4回	7, 10, 14日	圃場A:2.33 (4回、7日) (#)
結球レタス (外葉あり)	9	40%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	4回	7, 10, 14日	圃場A:0.59 (4回、7日) (#) 圃場B:1.99 (4回、7日) (#) 圃場C:2.02 (4回、7日) (#) 圃場D:2.24 (4回、7日) (#) 圃場E:1.28 (4回、7日) (#) 圃場F:0.27 (4回、7日) (#) 圃場G:4.56 (4回、14日) (#) 圃場H:1.56 (4回、7日) (#) 圃場I:2.24 (4回、7日) (#)
結球レタス (外葉なし)	9	40%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	4回	7, 10, 14日	圃場A:0.03 (4回、7日) (#) 圃場B:0.39 (4回、7日) (#) 圃場C:0.67 (4回、7日) (#) 圃場D:1.33 (4回、7日) (#) 圃場E:0.17 (4回、7日) (#) 圃場F:0.03 (4回、7日) (#) 圃場G:0.29 (4回、14日) (#) 圃場H:0.05 (4回、7日) (#) 圃場I:0.03 (4回、7日) (#)
非結球レタス	1	40%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	3回	7, 10, 14日	圃場A:10.16 (4回、7日) (#)
非結球レタス	1	70%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	3回	7, 10, 14日	圃場A:10.81 (4回、7日) (#)
非結球レタス	7	40%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	4回	7, 10, 14日	圃場A:3.64 (4回、7日) (#) 圃場B:11.49 (4回、7日) (#) 圃場C:1.18 (4回、7日) (#) 圃場D:2.74 (4回、7日) (#) 圃場E:1.62 (4回、7日) (#) 圃場F:6.08 (4回、7日) (#) 圃場G:8.02 (4回、14日) (#)
アボカド	1	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	2回	21日	圃場A:0.20
アボカド	2	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	3回	21日	圃場A:0.08 (3回、21日) (#)
					23日	圃場B:<0.02 (3回、23日) (#)
アボカド	1	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	4回	21日	圃場A:0.03 (4回、21日) (#)
りんご (果実)	12	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	1回	14日	圃場A:0.560 圃場B:0.933 圃場C:0.460 圃場D:0.162 圃場E:0.147 圃場F:<0.100 圃場G:0.683 圃場H:0.258 圃場I:<0.100
					15日	圃場J:0.228 (1回、15日)
					14日	圃場K:0.815 圃場L:0.057

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
なし (果実)	8	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	2回	14日	圃場A:0.59 圃場B:0.36 圃場C:0.96
					13日	圃場D:0.90 (2回、13日) 圃場E:3.17 (2回、13日) 圃場F:0.79 (2回、13日)
					15日	圃場G:0.64 (2回、15日) 圃場H:1.22 (2回、15日)
もも (果実)	12	40%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	2回 又は 4回	12-15日	0.11-8.13
バナナ (無袋)	1	70%水和剤	0.3 lb ai/A 散布	4回	1日	圃場A:0.175
綿実	3	70%水和剤	0.35 lb ai/A 散布	2回	14日	圃場A:0.043 圃場B:0.071 圃場C:0.101
綿実	3	70%水和剤	0.35 lb ai/A 散布	4回	14日	圃場A:0.082 (4回、14日) (#) 圃場B:0.124 (4回、14日) (#) 圃場C:0.126 (4回、14日) (#)
綿実	3	40%水和剤	0.35 lb ai/A 散布	2回	14日	圃場A:0.056 圃場B:0.118 圃場C:0.057
アーモンド	6	70%水和剤	2 lb ai/A 散布	1回	60日	圃場A:<0.05 (1回、60日) 圃場B:<0.05 (1回、60日) 圃場C:<0.05 (1回、60日)
					59日	圃場D:<0.05 (1回、59日) 圃場E:<0.05 (1回、59日)
					60日	圃場F:<0.05 (1回、60日)
ライチ (果実)	2	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	2回	21日	圃場A:0.192 圃場B:0.098
ライチ (果実)	1	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	3回	14日	圃場A:0.175 (3回、14日) (#)
スナックえんどう (さや)	7	70%水和剤	0.38 lb ai/A 散布	2回	22日	圃場A:<0.006 (2回、22日)
					16日	圃場B:0.011 (2回、16日)
					34日	圃場C:<0.006 (2回、34日)
					9日	圃場D:0.007 (2回、9日) (#)
					24日	圃場E:<0.006 (2回、24日)
					23日	圃場F:<0.006 (2回、23日)
15日	圃場G:<0.006 (2回、15日)					
マンゴー (果実)	3	70%水和剤	0.39 lb ai/A 散布	5回	3日	圃場A:0.50
					2日	圃場B:0.63 (5回、2日)
					3日	圃場C:0.65
おうとう (果実)	13	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	2回	13日	圃場A:0.70 (2回、13日) 圃場B:1.32 (2回、13日) 圃場C:0.45 (2回、13日)
					14日	圃場D:0.46
					12日	圃場E:0.48 (2回、12日)
					13日	圃場F:1.17 (2回、13日)
					14日	圃場G:0.31 圃場H:0.57
					12日	圃場I:0.52 (2回、12日)
					14日	圃場J:0.99 圃場K:0.66 圃場L:0.51 圃場M:0.84
プラム (果実)	6	70%水和剤	1.6 lb ai/A 散布	2回	14日	圃場A:0.048 圃場B:0.071 圃場C:0.226 圃場D:0.249 圃場E:0.493
					13日	圃場F:0.081

農作物	試験圃 場数	試験条件				最大残留量 (ppm)
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
ぶどう (果実)	8	70%水和剤	0.5 lb ai/A 散布	2回	7日	圃場A:0.343 圃場B:0.365 圃場C:0.050 圃場D:0.118 圃場E:0.043 圃場F:0.709 圃場G:0.452 圃場H:0.227
パッションフルー ツ (果実)	2	440g/L水和剤	26.4g ai/100L 散布	2回	1日	圃場A:1.05 圃場B:1.13
かき (果実)	2	440g/L水和剤	39L, 335g ai/ha 散布	2回	28日	圃場A:0.44 圃場B:0.46

(#) これらの作物残留試験は、作物残留試験が実施された国の使用方法の範囲内で試験が行われていない。
最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付している。

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
米	0.5	0.5	○			0.056(#), 0.128(#), 0.02, 0.005, <0.005, <0.005, 0.005, 0.005, 0.026, 0.030, <0.005, <0.005, <0.005, <0.005, 0.016, 0.022, 0.10(#), 0.03(#), 0.05(#), 0.05(#), <0.01, <0.01, 0.122, 0.060, 0.158(\$), 0.088, 0.070, 0.025, 0.042, 0.113, 0.008, 0.027, 0.022, 0.046, 0.031, 0.051, <0.01, <0.01
小麦 とうもろこし	0.3	0.3 0.5	○		0.5 ニューゼーランド	0.084, 0.093, 0.066, 0.006, 0.044, 0.008, <0.005, 0.005, <0.005, 0.005
クレソン その他のあぶらな科野菜					35 アメカ 35 アメカ	
チコリ エンダイブ しゅんぎく					35 アメカ 35 アメカ 35 アメカ	
レタス その他のきく科野菜	13 3	10 5	○		35 アメカ 35 アメカ	【0.03(#)-4.56(#)(n=20) (結球レタス)、1.18(#)- 11.49(#)(n=9)(非結球 レタス)】 0.517, 1.34(\$)(ふき)
パセリ セロリ その他のせり科野菜					35 アメカ 35 アメカ 35 アメカ	
トマト ピーマン	1 0.5	1 0.5	○	1	1.3 アメカ 0.5 ニューゼーランド	1.22(#), 0.494(#), 0.405, 0.348, 0.282, 0.732, 0.392, 0.308, 0.48, 0.30, 0.53, 0.61, 0.36(#), 0.30(#), 0.51(#), 0.38(#), 0.52(#), 0.457(#) 【ニューゼーランドのト マトを参照】 0.227, 0.124, 0.362, 0.128, 0.436, 0.132, 0.48(#\$), 0.42(#), 0.26(#), 0.04(#) 【ニューゼーランドのト マトを参照】
なす その他のなす科野菜	1 0.5	1 1	○		1.3 アメカ 0.5 ニューゼーランド	
きゅうり かぼちや しろうり すいか メロン類果実 まくわうり	1 0.5 0.5 0.5 0.5 0.5	1 1 1 1 1 1	○	1	0.50 アメカ 0.50 アメカ 0.50 アメカ 0.50 アメカ 0.50 アメカ 0.50 アメカ	0.730(#), 0.250(#), 0.75, 0.35, 0.68, 0.36, 0.52, 0.38, 0.36, 0.45, 0.39(#), 0.44(#) 【0.01(#)- 0.18(#)(n=6)】 【0.02(#)-0.10(#)(n=12) 並びに米国のきゅうり 及びメロン類果実を参 照】 【米国のきゅうり、かぼ ちや及びメロン類果実 を参照】 【米国のきゅうり、かぼ ちや及びメロン類果実 を参照】 【0.14(#)- 0.39(#)(n=12)】 【米国のきゅうり、かぼ ちや及びメロン類果実 を参照】

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
その他のうり科野菜	0.5	1			0.50 アメカ	【米国のきゅうり、かぼ ちや及びメロン類果実 を参照】
ほうれんそう		0.5			35 アメカ	
オクラ		0.5			4.0 アメカ	
未成熟えんどう	0.02	0.02			0.02 アメカ	【<0.006-0.011(n=7)】
マッシュルーム		0.5			0.5 ニューゼーランド	
しいたけ		0.5			0.5 ニューゼーランド	
その他のきのこ類		0.5			0.5 ニューゼーランド	
その他の野菜		5			35 アメカ	
みかん	0.3	0.3	○		2.5 アメカ	0.04(#), 0.071(#), 0.23(#), 0.03(#), 0.20(#), 0.04(#), 0.01, <0.01, 0.01, 0.02, 0.02, 0.02, 0.081, 0.10, 0.08, 0.09, 0.06, 0.038, 0.035
なつみかんの果実全体	0.3	2	○		2.5 アメカ	0.69, 0.20 【米国のオレンジを参 照】
レモン	2.5	2	○		2.5 アメカ	0.60, 0.26 【0.393-1.796(n=17)】
オレンジ	1	2	○	0.5	2.5 アメカ	【米国のオレンジを参照】
グレープフルーツ	2.5	2	○		2.5 アメカ	【米国のオレンジを参照】
ライム	2.5	2	○		2.5 アメカ	【米国のオレンジを参照】 <0.01, 0.03(ゆず)、 0.02(#), 0.01(#), 0.013 (すだち)、<0.005(か ぼす)、<0.01, 0.18, <0.01, 0.08(だいだい) 【米国のオレンジを参 照】
その他のかんきつ類果実	2.5	2	○		2.5 アメカ	
りんご	2	0.5	○		4.0 アメカ	0.18, 0.08 【0.057-0.933(n=12)】 0.022, 0.024, 0.168, 0.156, 0.094, 0.062, 0.853, 0.472
日本なし	2	2	○		4.0 アメカ	【0.36-3.17(n=8)】
西洋なし	4.0	2	○		4.0 アメカ	【米国のなし及びりんご を参照】
マルメロ	4.0	0.5			4.0 アメカ	0.074, 0.100 【米国のなし及びりんご を参照】
びわ	4.0	1	○		4.0 アメカ	
もも	1	1	○		9.0 アメカ	0.076, 0.074, 0.346(\$), 0.34, 0.19 【0.11-8.13(n=12)】
ネクタリン	1.9	0.5	○		1.9 アメカ	【米国のおうとう参照】
あんず	0.7	1	○		9.0 アメカ	0.30, 0.19 0.13, 0.061, 0.11, 0.06, 0.046, 0.056, 0.06
すもも	1.9	1	○		1.9 アメカ	<0.005(#), <0.005(#), <0.01(#), 0.010(#), 0.082, 0.132
うめ	1.9	1	○		1.9 アメカ	【米国のおうとう参照】
おうとう	1.9	1	○		1.9 アメカ	0.50, 0.086 【0.31-1.32(n=13)】
いちご		1			2.5 アメカ	
ラズベリー		1				
ブラックベリー		1				
ブルーベリー		1				
クランベリー		1			2.5 アメカ	
ハuckleベリー		1				
その他のベリー類果実		1			2.5 アメカ	
ぶどう	1	1	○		2.5 アメカ	<0.005(#), <0.005(#), 0.010(#), 0.079(#), 0.292(#), 0.284(#), 0.185(#), 0.217(#), 0.18(#), 0.26(#) 【0.050-0.709(n=8)】 0.097, 0.270
かき	1	0.5	○		1 オーストラリア	【0.44-0.46(n=2)】
バナナ	0.2	0.5			0.20 アメカ	【0.175(n=1)】
キウイ	0.5	1	○			0.033, 0.013, 0.16, 0.08, 0.10, 0.06

農産物名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績 ppm
				国際 基準 ppm	外国 基準値 ppm	
パパイヤ	0.9	0.5			0.90 アメカ	【米国マンゴー参照】
アボカド	0.3	0.5			0.30 アメカ	【<0.02(#)-0.20(n=4)】
パイナップル		0.5				
グアバ	0.3	0.5			0.30 アメカ	【米国アボカド参照】
マンゴー	0.9	0.5			0.90 アメカ	【0.50-0.65(n=3)】
パッションフルーツ	2	0.5			2 オーストラリア	【1.05-1.13(n=2)】
なつめやし		1				
その他の果実	0.7		○		3.5 アメカ	0.24, 0.24(いちじく) 【0.098-0.198(n=3)(イチ)】
繭実	0.35				0.35 アメカ	【0.043-0.126(n=9)】
ぎんなん		0.1				
くり	0.02	0.1	○			<0.005, <0.005
ペカン		0.1				
アーモンド	0.05	0.1			0.05 アメカ	【<0.05(n=6)】
くるみ		0.1				
その他のナッツ類		0.1			0.05 アメカ	
茶	20	20	○			9.84, 7.13, 12.4(\$), 9.25, 6.90, 10.8
その他のスパイス	5	5	○			0.72(#), 0.80(#), 11.05(#), 1.06(#), 5.38(#), 1.58(#), 0.55, 0.40, 0.42, 0.62, 1.68(\$), 0.82, 0.88, 1.56(みかんの果皮)
その他のハーブ	3	5	○			(その他のさく科野菜を参照)
牛の筋肉	0.05	0.05			0.05 アメカ	
豚の筋肉	0.05	0.05			0.05 アメカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の筋肉	0.05	0.05			0.05 アメカ	
牛の脂肪	0.05	0.05			0.05 アメカ	
豚の脂肪	0.05	0.05			0.05 アメカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.05	0.05			0.05 アメカ	
牛の肝臓	0.05	0.05			0.05 アメカ	
豚の肝臓	0.05	0.05			0.05 アメカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.05	0.05			0.05 アメカ	
牛の腎臓	0.05	0.05			0.05 アメカ	
豚の腎臓	0.05	0.05			0.05 アメカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.05	0.05			0.05 アメカ	
牛の食用部分	0.05	0.05			0.05 アメカ	
豚の食用部分	0.05	0.05			0.05 アメカ	
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.05	0.05			0.05 アメカ	
乳	0.01	0.01			0.01 アメカ	
魚介類	0.2					

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値については、網をつけて示した。

[]で示した結果等については、海外で実施された作物残留試験成績を示した。

(\$)これらの作物残留試験は、作物残留試験成績のばらつきを考慮し、最大残留値を基準値策定の根拠とした。

(#)これらの作物残留試験は、申請の範囲内で試験が行われていない。

(別紙3)

ブプロフェジン推定摂取量 (単位: $\mu\text{g}/\text{人}/\text{day}$)

食品群	基準値案 (ppm)	暴露評価 に用いた 数値	国民平均 TMDI	国民平均 EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
米(玄米)	0.5	0.03	92.6	6.1	48.9	3.2	69.9	4.6	94.4	6.3
小麦	0.3	0.03	35.0	3.7	24.7	2.6	37.0	4.0	25.0	2.7
レタス	13	6.2	79.3	37.8	32.5	15.5	83.2	39.6	54.6	26.0
その他のきく科野菜	3	0.9	1.2	0.4	0.3	0.1	1.5	0.5	2.1	0.6
トマト	1	0.4	24.3	10.7	16.9	7.4	24.5	10.7	18.9	8.3
ピーマン	0.5	● 0.5	2.2	2.2	1.0	1.0	1.0	1.0	1.9	1.9
なす	1	0.3	4.0	1.0	0.9	0.2	3.3	0.9	5.7	1.5
その他のなす科野菜	0.5	● 0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2
きゅうり	1	0.5	16.3	7.8	8.2	3.9	10.1	4.9	16.6	8.0
かぼちや	0.5	● 0.5	4.7	4.7	2.9	2.9	3.5	3.5	5.8	5.8
しろうり	0.5	● 0.5	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.4	0.4
すいか	0.5	● 0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
メロン類果実	0.5	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1	0.0	0.2	0.1
まくわうり	0.5	● 0.5	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
その他のうり科野菜	0.5	● 0.5	0.3	0.3	0.1	0.1	1.2	1.2	0.4	0.4
未成熟えんどう	0.02	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
みかん	0.3	0.03	12.5	1.2	10.6	1.0	13.7	1.3	12.8	1.2
なつみかんの果実全体	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
レモン	2.5	● 2.5	0.8	0.8	0.5	0.5	0.8	0.8	0.8	0.8
オレンジ	1	0.43	0.4	0.2	0.6	0.3	0.8	0.3	0.2	0.1
グレープフルーツ	2.5	● 2.5	3.0	3.0	1.0	1.0	5.3	5.3	2.0	2.0
ライム	2.5	● 2.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
その他のかんきつ類果実	2.5	● 2.5	1.0	1.0	0.3	0.3	0.3	0.3	1.5	1.5
りんご	2	0.4	70.6	13.2	72.4	13.6	60.0	11.3	71.2	13.4
日本なし	2	0.2	10.2	1.2	8.8	1.0	10.6	1.2	10.2	1.2
西洋なし	4.0	1.1	0.4	0.1	0.4	0.1	0.4	0.1	0.4	0.1
マルメロ	4.0	● 4.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
びわ	4.0	● 4.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
もも	1	0.2	0.5	0.1	0.7	0.1	4.0	0.8	0.1	0.0
ネクタリン	1.9	● 1.9	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
あんず	0.7	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
すもも	1.9	● 1.9	0.4	0.4	0.2	0.2	2.7	2.7	0.4	0.4
うめ	1.9	● 1.9	2.1	2.1	0.6	0.6	2.7	2.7	3.0	3.0
おうとう	1.9	0.7	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
ぶどう	1	0.3	5.8	1.7	4.4	1.3	1.6	0.5	3.8	1.1
かき	1	0.5	31.4	14.1	8.0	3.6	21.5	9.7	49.6	22.8
バナナ	0.2	0.2	2.5	2.2	2.3	2.0	1.7	1.5	3.5	3.1

食品群	基準値案 (ppm)	暴露評価 に用いた 数値	国民平均 TMDI	国民平均 EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
キウイ	0.5	0.1	0.9	0.1	0.7	0.1	0.6	0.1	1.0	0.1
パパイヤ	0.9	● 0.9	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
アボカド	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
グアバ	0.3	● 0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
マンゴー	0.9	0.6	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
パッションフルーツ	2	1.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1
その他の果実	0.7	0.2	2.7	0.9	4.1	1.4	1.0	0.3	1.2	0.4
綿実	0.35	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
くり	0.02	0.01	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
アーモンド	0.05	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
茶	20	9.39	60.0	28.2	28.0	13.1	70.0	32.9	86.0	40.4
その他のスパイス	5	0.9	0.5	0.1	0.5	0.1	0.5	0.1	0.5	0.1
その他のハーブ	3	● 3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
陸棲哺乳類の肉類	0.05	● 0.05	2.9	2.9	1.6	1.6	3.0	3.0	2.9	2.9
陸棲哺乳類の乳類	0.01	● 0.01	1.4	1.4	2.0	2.0	1.8	1.8	1.4	1.4
魚介類	0.2	● 0.2	18.8	18.8	8.6	8.6	18.8	18.8	18.8	18.8
計			491.5	170.8	295.1	91.6	459.3	168.2	499.7	178.3
ADI比 (%)			102.5	35.6	207.5	64.4	91.8	33.6	102.4	36.5

●：個別の作物残留試験がないことから、暴露評価を行うにあたり基準値（案）の数値を用いた。
 高齢者の畜産物及び水産物並びに妊婦の水産物については、摂取量データがないため、国民平均の摂取量を参考とした。
 TMDI：理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)
 EDI：推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

(参考)

これまでの経緯

- 昭和58年12月16日 初回農薬登録
平成17年11月29日 残留農薬基準告示
平成19年 8月 2日 農林水産省より厚生労働省へ基準設定依頼（魚介類）
平成19年 8月21日 厚生労働大臣より食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
平成19年 8月23日 第203回食品安全委員会（要請事項説明）
平成19年 9月10日 第7回農薬専門調査会確認評価第二部会
平成20年 3月31日 第8回農薬専門調査会幹事会
平成20年 4月10日 食品安全委員会における食品健康影響評価（案）の公表
平成20年 5月15日 第238回食品安全委員会（報告）
平成20年 5月15日 食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
平成20年 5月21日 薬事・食品衛生審議会へ諮問
平成20年 7月11日 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

●薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

- | | |
|---------|--|
| 青木 宙 | 東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科教授 |
| 井上 松久 | 北里大学副学長 |
| ○大野 泰雄 | 国立医薬品食品衛生研究所副所長 |
| 尾崎 博 | 東京大学大学院農学生命科学研究科教授 |
| 加藤 保博 | 財団法人残留農薬研究所理事 |
| 斉藤 貢一 | 星薬科大学薬品分析化学教室准教授 |
| 佐々木 久美子 | 元国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長 |
| 志賀 正和 | 元農業技術研究機構中央農業総合研究センター虫害防除部長 |
| 豊田 正武 | 実践女子大学生生活科学部生活基礎化学研究室教授 |
| 松田 りえ子 | 国立医薬品食品衛生研究所食品部部長 |
| 山内 明子 | 日本生活協同組合連合会組織推進本部 本部長 |
| 山添 康 | 東北大学大学院薬学研究科医療薬学講座薬物動態学分野教授 |
| 吉池 信男 | 青森県立保健大学健康科学部栄養学科教授 |
| 由田 克士 | 国立健康・栄養研究所栄養疫学プログラム国民健康・栄養調査プロジェクトリーダー |
| 鰐淵 英機 | 大阪市立大学大学院医学研究科都市環境病理学教授 |

(○：部会長)

答申(案)

ブプロフェジン

食品名	残留基準値
	DDM
米	0.5
小麦	0.3
レタス	13
その他のきく科野菜(注1)	3
トマト	1
ピーマン	0.5
なす	1
その他のなす科野菜(注2)	0.5
きゅうり	1
かぼちや	0.5
しろうり	0.5
すいか	0.5
メロン類果実	0.5
まくわうり	0.5
その他のうり科野菜(注3)	0.5
未成熟えんどう	0.02
みかん	0.3
なつみかんの果実全体	0.3
レモン	2.5
オレンジ	1
グレープフルーツ	2.5
ライム	2.5
その他のかんきつ類果実(注4)	2.5
りんご	2
日本なし	2
西洋なし	4.0
マルメロ	4.0
びわ	4.0
もも	1
ネクタリン	1.9
あんず	0.7
すもも	1.9
うめ	1.9
おうとう	1.9
ぶどう	1
かき	1
バナナ	0.2
キウイ	0.5
パパイヤ	0.9
アボカド	0.3
グアバ	0.3
マンゴー	0.9
パッションフルーツ	2
その他の果実(注5)	0.7
綿実	0.35
くり	0.02
アーモンド	0.05
茶	20
その他のスパイス(注6)	5
その他のハーブ(注7)	3

(注1)「その他のきく科野菜」とは、きく科野菜のうち、ごぼう、サルシフィー、アーティチョーク、チコリ、エンダイブ、しゅんぎく、レタス及びハーブ以外のものをいう。

(注2)「その他のなす科野菜」とは、なす科野菜のうち、トマト、ピーマン及びなす以外のものをいう。

(注3)「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり、かぼちや、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。

(注4)「その他のかんきつ類果実」とは、かんきつ類果実のうち、みかん、なつみかん、なつみかんの外果皮、なつみかんの果実全体、レモン、オレンジ、グレープフルーツ、ライム及びスパイス以外のものをいう。

(注5)「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず、すもも、うめ、おうとう、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。

(注6)「その他のスパイス」とは、スパイスのうち、西洋わさび、わさびの根茎、にんにく、とうがらし、パプリカ、しょうが、レモンの果皮、オレンジの果皮、ゆずの果皮及びごまの種子以外のものをいう。

(注7)「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。

ブプロフェジン(つづき)

食品名	残留基準値
	ppm
牛の筋肉	0.05
豚の筋肉	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物(注8)の筋肉	0.05
牛の脂肪	0.05
豚の脂肪	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物の脂肪	0.05
牛の肝臓	0.05
豚の肝臓	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物の肝臓	0.05
牛の腎臓	0.05
豚の腎臓	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物の腎臓	0.05
牛の食用部分	0.05
豚の食用部分	0.05
その他の陸棲哺乳類に属する動物の食用部分	0.05
乳	0.01
魚介類	0.2

(注8)「その他の陸棲哺乳類に属する動物」とは、陸棲哺乳類に属する動物のうち、牛及び豚以外のものをいう。

f